

人と人とのよりよい関係をつくるために

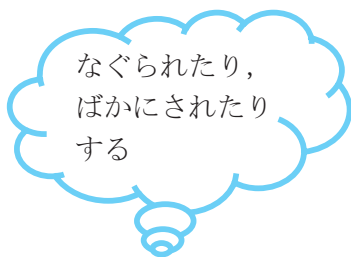
～若者の健全な交際を願って～

人は、学校や社会などの中で様々な人と関わりあいながら暮らしています。

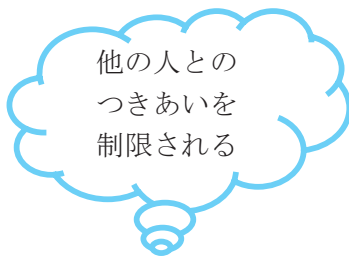
他の人とよりよい関係を作っていくことは将来にわたり人生を豊かにすることにつながります。

私たち、特に若者たちがこれから出会う人たちを大切に、同時に自分自身のことも大切にできる関係づくりについて、「好きな人ができた時」を例に考えてみましょう。

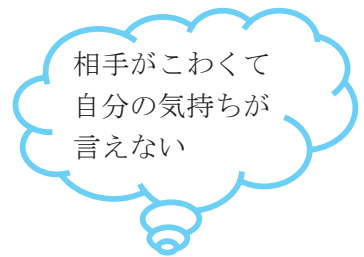
みなさんの中には、すでに交際している人もいれば、素敵な人と交際してみたいと考えている人も多くいるでしょう。しかし、好きな人と交際しているはずなのに、相手のことを「こわい」と思ったり、交際を「つらい」と感じたりすることがあるとしたら、それは二人の関係がどこかおかしいのかもしれない。みなさんの周りで、こんなことは起こっていませんか？



相手の意見が自分の意見と違う、自分の思いどおりにならない時に、力や態度で一方向的に自分の考えを押しつけようとするのは間違っています。



人を好きになるとその人のことが気になるのは自然なことです。だからといって相手の行動を監視したり、制限したりすることは間違っています。



好きな人に気に入られたいと思うのは自然なことです。そのために、あなたが「自分」の思いを我慢して相手の言いなりになるのは間違っています。

お互いが楽しくて輝ける関係になるには・・・

暴力を認めない

どんな事情があっても暴力をふるっていいという理由はありません。暴力によらない解決方法があるはず。なぐる・ける・大声でどなる・性行為を強要するなどは決して許されない暴力です。

自分のことを大切にする

人はだれもが大切な存在です。暴力をふるわれてよい人は一人としていません。自分がされていやな行為には、はっきりと「NO」と言いましょ。自分の気持ちや体を大切にしましょう。

相手のことも大切にする

相手の話に耳を傾けましょ。相手が自分と異なる意見や考え方をもっていても、まずはそれぞれに違いがあることを認め受け入れましょ。そして、自分はどう思うのか相手に「言葉」で伝えましょ。

「暴力を認めない」「自分のことを大切にする」「相手のことも大切にする」ことは、交際相手との関係においてだけではなく、自分を取り巻くすべての人との関係においてもとても大切なことです。これらのことを大切にすれば、交際相手だけではなく、これから出会う人や周りの人達、そして、将来のパートナーともよりよい関係をつくっていくことができるでしょう。もし、みなさんの周りで交際相手との関係に悩んでいたら、相談できる場所があることを教えてあげてください。

問い合わせ 人権センター ☎ 22-7736 (専門の相談員がいます。)